

# 地域をむすぶ・つなぐ・つつむ 実践事例集

## 募集要項

### 1. 趣 旨

本会の基本方針・めざすべき未来像として策定された「協議会ビジョン」では「自分らしく暮らし続けられる地域づくり」「生き生きと働き、地域の信頼を得られる人材育成」「分野を超えた相談支援への貢献」の3つの未来像（ビジョン）を策定しました。

地域包括ケアシステムの深化・推進、地域共生社会の実現のため、地域包括・在宅介護支援センターは、地域における医療・福祉・介護連携の中核的な機関として、相談対応、サービス調整、高齢者虐待をはじめとする権利擁護、地域のケアネットワーク構築など、多岐にわたる業務に取り組んでいます。また、センターは活動する地域の特性を活かし、実施主体である市区町村をはじめ多くの関係機関・団体・住民と連携を図りながら、支えあい、つながり合うことのできる、地域住民が主人公の豊かな地域社会の実現をめざし、社会の変化に応じた新しい発想と方法で、未来を想像し、創造していくことが求められています。

全国のセンターがこれらの課題について共通の認識をもち、ともに手を携えてこの課題にあたっていくことを呼びかけるため策定された「協議会ビジョン」の趣旨に則り、より具体的に共通イメージを持ち、事業を進めていくため、「協議会ビジョン」に沿った実践事例を募集します。

### 2. 募集期間

令和7年1月～3月

### 3. 助成金額（謝金）

事例集掲載1事例あたり6,115円（税込）

※ 事例集完成時に、指定口座へ振り込み予定

### 4. 応募条件（応募資格）

- ・ 実施主体は、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会の会員センターであること（複数のセンターが共同で実施する場合には、そのすべてのセンターが会員であること）。ただし、都道府県・指定都市組織が実施する事業は対象としない。
- ・ 「協議会ビジョン」における3つの未来像「自分らしく暮らし続けられる地域づくり」「生き生きと働き、地域の信頼を得られる人材育成」「分野を超えた相談支援への貢献」に沿った内容であること（未来像の重複は可）。
- ・ 本会主催の研修会・研究大会等において既に実践発表した事例は極力避けること。

## 5. 応募方法

- ・ 応募条件を満たす取り組みの「取組概要」を本会事務局宛にメール提出してください。
- ・ 複数のセンターが協働で事業実施する場合には、代表するセンターが応募すること。

## 6. 選考基準

「4. 応募条件（応募資格）」の充足度のほか、明らかに内容が不適切と判断される事例や表現については内容の修正や掲載の見送りなどもありうることをご了承ください。

## 7. 応募締切、決定通知等

- ・ 応募締切 令和7年3月14日  
→ 上記期日までに「取組概要」を提出ください。
- ・ 決定通知 令和7年3月末日
- ・ 事例提出 令和7年4月中旬  
→ 決定通知後、上記期日までに「取組内容」(A4判10頁以内 または PowerPoint スライド 20枚以内)を提出いただきます。  
→ 詳細は決定通知にてご案内いたします。
- ・ 事例集完成 令和7年6月予定

## 8. 事例集について

実践事例集は印刷物の配布はしません。会員センター向けにデータでの提供を予定。

## 9. (参考) 協議会ビジョン「地域をむすぶ・つなぐ・つつむための未来像 (ビジョン)」

全国地域包括・在介協は令和3年度末に協議会ビジョン「地域をむすぶ・つなぐ・つつむための未来像 (ビジョン)」を策定し、本会としての進むべき方向性を示しています。

具体的に本会がめざす未来像 (ビジョン) として

- ① 自分らしく暮らし続けられる地域づくり [地域包括ケアシステムの深化・推進]
- ② 生き活きと働き、地域の信頼を得られる人材育成 [センター職員の質向上・人材育成]
- ③ 分野を超えた相談支援に貢献 [地域共生社会の実現]

を掲げています。本実践事例集は上記①～③に沿った実践事例を募集します。

【協議会ビジョン】 <http://www.zaikaikyo.gr.jp/pdf/r40308.pdf>



### 【問い合わせ・応募先】

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局 (担当: 仁木)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル4階

TEL. 03-3581-6502 / FAX. 03-3581-2428

E-mail [z-konen@shakyo.or.jp](mailto:z-konen@shakyo.or.jp) (「取組概要」提出先)